

学校だより
No. 3

月にみがきて

H20. 5. 30

更級小学校

更級小学校の顔：6年生の修学旅行

豪雨が空けての20日、21日が修学旅行でした。綿密な6年の先生方の計画と、児童のていねいな事前学習に乗って連れていってもらったという感じでした。職業生活体験パークの「キッザニア」「日本銀行旧館」「JAL羽田整備場」「東京湾ランチクルーズ」等々目新しく、他にも盛りだくさんの内容でしたが、ほぼ日程どおりの見学、体験を終え全員元気に帰ってくることができました。

旅行中はまとまりよく時間を守って行動していたのが印象に残りました。担任の先生から「行動が遅い」という注意がでることはありませんでしたし、「次はどこ？」と聞く児童もありませんでした。予定がきちんと頭に入っていて、また必要な時はしおりで時刻を確認し、見学を楽しみつつも班行動がとれている姿は見事でした。メモをとり話を熱心に聞くので、案内係の方もつい時間オーバーという所もありました。



早朝の東大赤門にて

1日目の終わり宿に向かうバスの中では自然に歌声が出て、しだいに合わせる声が重なり、全員での合唱で音楽会の曲（アカペラの発表！）となり驚きました。更級小6年生のマナーとまとまりのよさを感じ、この良さを元に学習の成果をあげ、全校を引っ張っていってくれるものと期待しています。



晴天のランチクルーズ 飛行機が真上を通過



ビルのクライミング体験、装備がきまっています



案内は元操縦士さん、熱がこもります



宿でのまとめ学習しっかり記入しています



畑で学年交流、今年も

1年教室ベランダの朝顔が芽を出し、畑づくりも本格的になりました。27日(火)は好天に恵まれ、3年生と4年生、1年生と6年生の学年チームでサツマイモの植え付けでした。学校を見下ろす仙石の畑に上級生が畝を作りマルチシートを張って準備しました。各自が水をペットボトルに入れて運び、6年生は1年生に植え方をいねいに教えていました。4年生はいよいよ自分たちが畑作りの準備をする番と、暑さの中準備作業をしました。秋には交流学年で収穫です。花壇づくりもそうです。

今週は読書週間その①

今週の読書週間、「おすすめ本のTV放送での紹介」、図書委員による「紙しばい劇場」など本に親しむ企画が行われました。司書の細川先生が新しい本をディスプレイしてあり、手にとる子どもも多くいました。昨年からの子どもたちの読書傾向では、物語や絵本などが約8割と多いようです。市内すべての図書館にある本が簡単な手続きで借りられる素晴らしい環境をさらに活用できればと思っています。



第12回更埴小学生陸上大会で記録に挑戦!

25日(日)は、朝方まで雨の悪コンディションでしたが19名が参加し練習の成果を発揮し、うち9名のみなさんが6位以内に入賞しました。リレーは混合1チームが5位、男子チームが2位入賞をはたしました。早朝からの練習よくがんばりました。またお家の方々の熱心な応援ありがとうございました。さらに、2週間、県陸上競技大会北信大会に向け10名が練習を続けています。

校長講話「ふしぎがたいせつ」への返信が子どもたちから来ました。

児童のみなさんに3つの「ふしぎ」の話しをしました。「答えはわかったよ。」と声をかけてくれる子がたくさんいましたし、お家の方に聞いた子も多い様子でした。その中で2週間で12人みなさんが校長室前の箱に答えを投函してくれました。調べたり聞いたことを、自分なりのことばや図解まで入れて、まとめたみなさんの学びへの意欲を何より誉めてあげたい気持ちです。その一つ紹介します。

ふしぎ・その3	懐捨SAがぐるっと回って出入りするようになっているのはどうして?
Yさんの答え	スピードを抑えるためにまわるようになっていると思います。(お父さん、お母さんに聞いて車のおもちゃで調べました。)ほくも、自転車でスピードを出すと曲がるときに転んでしまうこともあるので、今度からちゃんとゆるめてまがればころばないと思います。

長野方面懐捨SAで車の出入りがループ状になっているのは、様々な理由があるようです。3年生Yさんの答えもその一つですが、何と言っても「おもちゃの車で家族の方と実験してみた。」という行動がユニークですね。積み木で道路をつくりゆっくり走らせればその通り車は進むが、速く走らせようとすると、車は道路(積み木)を壊してしまったそうです。また、Yさんはそのことを自分の自転車乗りでの体験とも重ね合わせ、なるほどと実感しています。

Yさんは一つの疑問から行動し、たくさん学ぶことができたように思います。今後の学び(学習)を一人で拓けていく可能性を感じます。また、Yさんの疑問の解決をさりげなくサポートしてくださる家族の方々の影響も大きいことでしょう。小学生の年代の子どもたちは、とても柔軟な思考力をもっています。時には大人の常識とかけはなれた発想もします。また野山で遊び走り回って活動した経験は、豊かな発想力の元にもなるそうです。更級の子達の大きな可能性を伸ばしていきたいと感じた返信でした。